

臨床試験・治験は誰のためのものか？

DIPEX-Japan
公開シンポジウム

～患者の語りから考える



「臨床試験・治験の語り」ウェブページをご存知ですか？

新しい医薬品や医療機器の開発は、患者さんの協力を得て、安全性や有効性を確認する必要があります。そのための「実験」が臨床試験や治験です。「臨床試験・治験の語り」ウェブページには、そうした「実験」に誘われて参加したり、断ったりした40名のいろいろな立場の人たちの体験談が集められています。医学の進歩に貢献したいと思って参加した人や、命を救う最後の手段として賭けてみたという人などさまざまです。このシンポジウムでは、そうした体験者の語りから、今日の臨床試験・治験のあり方を考え、どうしたら被験者を守りながら、未来の患者を救うことができるかを、話し合います。



2017. **7/15** **土** 東京大学農学部
弥生講堂（一条ホール）

13:00～16:40
(12:30 受付開始)

【参加費】一般 1000円 DIPEX Japan 正会員 500円
【主催】認定NPO法人 健康と病いの語り ディベックス・ジャパン

Program

第1部

患者の語りビデオ上映「臨床試験・治験は人体実験か？」

講演1「患者が『被験者』になるとき：研究倫理が必要とされる理由」

田代 志門さん（国立がん研究センター・社会と健康研究センター・生命倫理研究室長）

講演2「適正かつ公正な臨床試験とは：ディオバン事件から見てきたもの」

隈本 邦彦さん（江戸川大学メディアコミュニケーション学部・教授）

第2部

パネルディスカッション「臨床試験・治験は誰のためのものか？」

モデレータ：隈本 邦彦さん（江戸川大学）

パネリスト：勝村 久司さん（全国薬害被害者団体連絡協議会）

田代 志門さん（国立がん研究センター）

北澤 京子さん（京都薬科大学）

別府 宏暉（ディベックス・ジャパン）



お申込方法 下記事務局宛に氏名・所属・連絡先・一般／会員の別を明記の上 7月12日（水）迄にホームページ・FAX・メールにてお申し込み下さい。

認定NPO法人 健康と病いの語り
ディベックス・ジャパン 事務局

URL: <http://www.dipex-j.org/>



メール: forum2017@dipex-j.org FAX: 03-5568-6187 お問い合わせ: 050-3459-2059
(平日10-16時)